食品・飼料・環境 検査キット ＜きっとセーフ＞ シリーズ

RIDA スクリーン　ビタミン B 群 ELISA シリーズ

ビタミン B 群各種成分の ELISA 定量検査キット

欧州最大の食品検査キットメーカーR-Biopharm 社によるビタミン B 群の ELISA 法による迅速定量検査キットです。簡単な前処理の後、定量まで約2時間で終了しますので、従来のバイオアッセイ法や機器分析に比べ大幅な省力化につながります。また、葉酸、ビタミン B12 用については、改良の結果 FAST タイプとなり、インキュベーションが 2 段階計 25 分とさらに手軽になりました。

品名 コードNo. 価格・仕様	**RIDA スクリーン ビタミン B 群定量シリーズ　　製造:r-Biopharm 社**	
	Fast 葉酸(1262P) 48 ウェル 45,000 円	**Fast ビタミン B12(1227PF) 48 ウェル 45,000 円**
	ビオチン(1221P) 96 ウェル 78,000 円	
キット内容	**マイクロプレート(96 ウェル:8 ウェル 12 本)(48 ウェル:8 ウェル6本)(1ウェルづつ外せます) 標準液 3-6 濃度各1本、酵素複合体液、基質液、発色液、反応停止液、バッファー、抗体液等**	
目的・用途	各種ビタミン類の定量分析	
原理と 検出限界	マイクロプレート式 ELISA 法 （競合法）	
	Fast 葉酸	Fast ビタミン B12
	感度　牛乳 10ppb 粉乳 100ppb 穀物製品 100ppb ビタミン剤等 1000ppb ビタミンジュース 100ppb	感度　原乳 0.5ppb 殺菌乳、乳飲料、ビタミンジュース 2.5ppb 粉乳 10ppb 穀類等 25ppb ビタミン剤等 10ppb
	標準液　1、2、5、10、25ppb	標準液　5、10、30、100、300ppb(要希釈)
	交差反応　Folic Acid 100% Dihydrrofolic Acid 3% Tetrahydrofolic Acid 1.5% 5-Methyltetrahydrofolic Acid 0.1%	交差反応　Vitamin B12 100% Vitamin B12a 80%
	ビオチン	
	感度　牛乳 0.5ppb 粉乳 5.5ppb 穀物製品 3.7ppb ビタミン剤等 0.37ppb	
	標準液　0、37、111、333、1,000ppt	
	交差反応　Biotin 100% Biotin-4-Aminobenzoate 89% Biocytin 83%	
所要時間	キット操作(インキュベーション)Fast 葉酸:30 分、Fast ビタミン B12:30 分、ビオチン:90 分 前処理は別途検体数による	
保存条件	4～8℃	

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。　必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意下さい。　なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アヅマックス株式会社　http://www.azmax.co.jp/　E-mail:sales@azmax.co.jp
東京営業所 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-10-7 Tel 03-5543-1630 Fax 03-5543-0312

前処理 **操作**	**Fast 葉酸および Fast ビタミン B12**: (ミルク)遠心分離で脱脂後バッファー希釈 (粉ミルク・穀類・錠剤等)試料ホモジナイズ、煮沸後、遠心分離あるいはろ過、バッファー希釈 (ビタミンジュース)バッファー希釈し遠心分離あるいはろ過、 **ビオチン**: 試料ホモジナイズ(またはαアミラーゼ分解)後、沈降(またはアスコルベート処理) **Fast 葉酸キット、Fast ビタミン B12 キットの場合** ①各ウェルに試料あるいは標準と、酵素複合体 50μL ずつ滴下し振とうする。 ② 室温で 15 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、蒸留水で3度洗浄。 ③各ウェルに基質液・発色源液を 100μL ずつ滴下して振とうする。 ④ 室温で 10 分間インキュベート。 ⑤各ウェルに反応停止液を 100μL ずつ滴下して振とうする。 ⑥吸光度を測定する。標準液ウェルの吸光度から検量線をとり、試料の濃度を換算定量する。 **ビオチンキットの場合** ①各ウェルに試料あるいは標準 50μL ずつ滴下し振とうする。 ② 室温で 30 分間インキュベート。 ③各ウェルに酵素複合体 50μL ずつ滴下し振とうする。 ④ 室温で 30 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、蒸留水で3度洗浄。 ⑤各ウェルに基質液および発色源液を 50μL ずつ滴下して振とうする。 ⑥ 室温で 30 分間インキュベート。 ⑦各ウェルに反応停止液を 100μL ずつ滴下して振とうする。 ⑧吸光度を測定する。標準液ウェルの吸光度から検量線をとり、試料の濃度を換算定量する。 詳細は取扱説明書をご覧下さい。
その他必要機器試薬	マイクロプレート(ストリップ)用フォトメーター(450nm)、マイクロピペット、 前処理抽出用器具(必要に応じ、ろ紙ロート、遠心分離器など) 蒸留水。必要に応じ前処理用として酵素を使用。詳細は取扱説明書をご覧下さい。

※ビタミン B12・葉酸・ビオチン 分析の前処理用としてイムノアフィニティカラムがございます。
EASI-EXTRACT ビタミン B12【商品コード:10 本・1251P、50 本・1252P】
EASI-EXTRACT 葉酸【商品コード:10 本・1253P、50 本・1254P】
EASI-EXTRACT ビオチン【商品コード:10 本・P82、50 本・P82B】

アヅマックス株式会社 http://www.azmax.co.jp/ E-mail:sales@azmax.co.jp
東京営業所 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-10-7 Tel 03-5543-1630 Fax 03-5543-0312